

一関市立黄海小学校 学校便り

きのみ

令和6年
12月10日(火)
NO.18

文責：佐々木



地域で学ぶ 地域を学ぶ - 2・3年生施設訪問 -

11月下旬、授業での学びを深めようと関わりのある施設訪問が2・3年生で行われました。

11月20日(水)は**2・3年生**が町内の**特別養護老人ホーム「光荣荘」**を訪問し、入所しているおじいさんやおばあさんたちと交流を深めてきました。2・3年生は、学校の紹介やダンス、じゃんけん大会などをしながら楽しい時間を過ごしました。交流会を通して「思うように体を動かさない人もいたけれど、ぼくたちの発表を見て喜んでくれたのがとてもうれしかった。」と感じ取ったようです。



また、11月25日(月)、**3年生**が社会科の学習の一環として**一関東消防署**と**千厩警察署**を訪れました。消防署では、消防士の方から車両に搭載している機械について説明いただいたり、消防服を実際に着用させてもらったりしながら、消防士の仕事について学びました。また、警察署では、署内の施設を見学したり、パトカーを間近で見たりしながら町の安全を守る工夫について理解を深めることができました。



さらには、11月26日(火)**2年生**は**藤沢図書館**を訪れました。見学説明を通して子どもたちは「図書館にはどれぐらいの本があるのですか?」「1日に何人ぐらいの人が借りに来ますか?」と担当の先生に質問攻めの姿が見られました。後半には「パネルシアター」や「読み聞かせ」の時間を準備していただくなど、学びの多い充実した訪問となりました。



鹿児島・東京の4年生と交流 **—オンライン交流会—**

12月3日（火）4年生はインターネットのオンライン機能を活用して、東京と鹿児島の小学生（4年生）と交流学习を行いました。当日は、それぞれの学級で進めてきた防災学習について発表。黄海は水害と雪、東京からも水害について、そして鹿児島からは桜島の噴火について各地域の抱える自然災害への対応策や歴史について発表しました。

電子黒板越しに映る各地方（教室）の友だちに、緊張や照れる様子を見せることもなく大きく手を振ったり、声をかけたりする子どもたち。ICT教育を進める上で、自分たちの教室で全国各地、或いは県内各地域の学校とつながって学びを深めることのできる機会をこれからもさらに増やしていければと思います。



国語の学びを他教科でも **—大豆教室—**



3年生は国語で学習した「大豆」について、総合的な学習の時間でも学びを深め、その成果を学習発表会で劇にしながら発表しました。11月22日（金）には、学習の集大成として、食生活改善推進員のみなさんのご協力をいただきながら大豆を使った料理に挑戦。「果報だんご汁」と「おから炒り（きらずいり）」「大豆のあまから炒め」の3品を作りました。



地域とともにある学校に **学校運営支援協議会開催**

12月3日（火）今年度第2回目の学校運営支援協議会が開催されました。委員の皆様には、授業参観を通して子どもたちの学びの姿や学校生活の様子をご覧いただき、その後会議室にて学校運営や地域の様子等について話し合いを進めてもらいました。協議の中では、児童数の減少に伴う今後の見通しやスポ少活動の組織と現況などについて多くの意見が交わされました。



○協議の中で広く地域に周知すべきとして提案されたいくつかの意見○

- ・黄海分館から館山橋付近は見通しが悪く交通量も多いので、気を付けさせたい。
- ・校報は回覧で読めるが、ホームページの存在も周知した方が良い。

※黄海小学校のホームページは、右のQRコードからもご覧いただけます。

